

佐倉市勢ガイドブック

花開くまち 佐倉市

Guidebook to Sakura City
Sakura: A City in Bloom





佐倉市長
西田 三十五

Mayor of Sakura City
Sango NISHITA

佐倉市は、印旛沼をはじめとする緑豊かな自然環境と、都市の利便性を享受できる暮らしやすいまちです。佐倉ふるさと広場では、チューリップやひまわり、コスモスなど、一年を通して咲き誇る花々が皆様をお迎えし、四季折々には、花火大会や秋祭りなどの心華やぐ催事が暮らしを彩ります。また、城下町の面影を残すまちは、県内初の日本遺産「北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の街並み」の一つに認定されています。さらに、「好学進取」の精神のもと、人々の多彩な才能が芽吹き、開花する歴史や文化が脈々と受け継がれています。佐倉市に住む人、訪れる人、働く人には笑顔の花が開き、その輝く笑顔の一つひとつが私たちのまちの自慢です。

この佐倉市勢ガイドブック「花開くまち 佐倉市」をきっかけに、皆様が市に訪れ、佐倉の魅力を存分に感じて頂ければ幸いです。

花開くまち、佐倉市

笑顔咲き誇る

未来へ向けて



Sakura: A City in Bloom

Toward the flourishing future filled with smiles

Sakura is a pleasant city offering the convenience of an urban setting alongside an abundance of greenery, such as Imbanuma Lake. At Sakura Furusato Hiroba Square visitors are greeted by flowers in bloom throughout the year, including tulips, sunflowers, and cosmos. Thrilling events are also held in all four seasons that energize our city, including the Sakura Fireworks Festival and the Sakura Autumn Festival. Our city also retains vestiges of the castle town it once was and has been designated part of the first Japan Heritage property in the prefecture, “An Edo Travelogue through Four Hokusai Cities Reliving Edo in Hokusai’s Historical Districts.” Furthermore, our city possesses a love of learning and an enterprising spirit. It has given rise to many talents and inherited a flourishing history and culture through the generations. Sakura brings smiles to the people who live, work, and visit here, and the city is proud of each and every one of those bright smiles.

We hope this guidebook “Sakura: A City in Bloom” encourages you to visit and fully enjoy the delights of Sakura.

CONTENTS

花開くまちのルーツ 今につながる佐倉の軌跡	2
花開くまち、佐倉市	6
才能 多様な才能が開花	8
文化 人と人が共創する文化	14
自然 自然の恵みとうるおい	20
産業 人とともに、地域とともに	26
未来 笑顔で満開の未来に向けて	32
佐倉市の未来をつくるまちづくり [第5次 佐倉市総合計画]	38
About Sakura City	40
Roots of a city in bloom History of Sakura leading to the present	2
Sakura: A City in Bloom	6
Talents A diversity of blooming talents	8
Culture Culture jointly created by people	14
Nature The richness and blessings of nature	20
Industry Together with the people and region	26
Future Toward the future filled with smiles	32
City development shaping the future of Sakura [The 5th Sakura City Comprehensive Plan]	38
About Sakura City	40

花 開 く ま ち

歴史の幕開けと繁栄

古くから人々が暮らし、北総の中心拠点として栄えた佐倉。

江戸時代には城下町として繁栄し、現在もその歴史が感じられます。

先史～平安時代 古代を生きた先人の足跡

佐倉における人類の活動の痕跡は、約3万年前の旧石器時代から確認することができます。国指定史跡井野長割遺跡をはじめとする市内の遺跡からは、当時の人々の生活の様子をうかがうことができます。

印旛沼に注ぐ河川をはじめとする豊かな自然が、それぞれの時代の人々の営みを支え、発展に大きな役割を果たしました。

鎌倉～安土・桃山時代 千葉一族の栄枯盛衰

鎌倉時代以来、佐倉は房総を代表する武家である千葉氏の支配下にありました。しかし、戦国時代に入ると千葉氏は分裂し、本拠を佐倉に移し本佐倉城を築きました。

その後、千葉氏は小田原の北条氏に従っていましたが、豊臣秀吉により北条氏が滅ぼされると、命運を共にします。そして、佐倉は徳川家康の一族・家臣が治めることになりました。

江戸時代 栄華の城下町として開花

江戸時代初め、佐倉の領主となった土井利勝が佐倉城を築き、城下町を整備しました。以降、佐倉城は江戸の東の要衝として有力な譜代大名が城主となり、老中をはじめとする幕府の要職を務めました。

江戸時代後半は、堀田氏が代々城主となりました。開国に尽力した堀田正睦は、藩校を成徳書院として拡充し蘭学を奨励しました。



佐倉城址
Sakura Castle Site

1611年(慶長16)から約7年をかけて土井利勝が完成させた城です。城全体の遺構が良好な状態で残っていることから、日本100名城の一つにも選ばれています。

本佐倉城跡

Moto Sakura Castle Site

千葉氏の本拠であった城。酒々井町との境にある城跡は国指定史跡となっています。



旧堀田邸

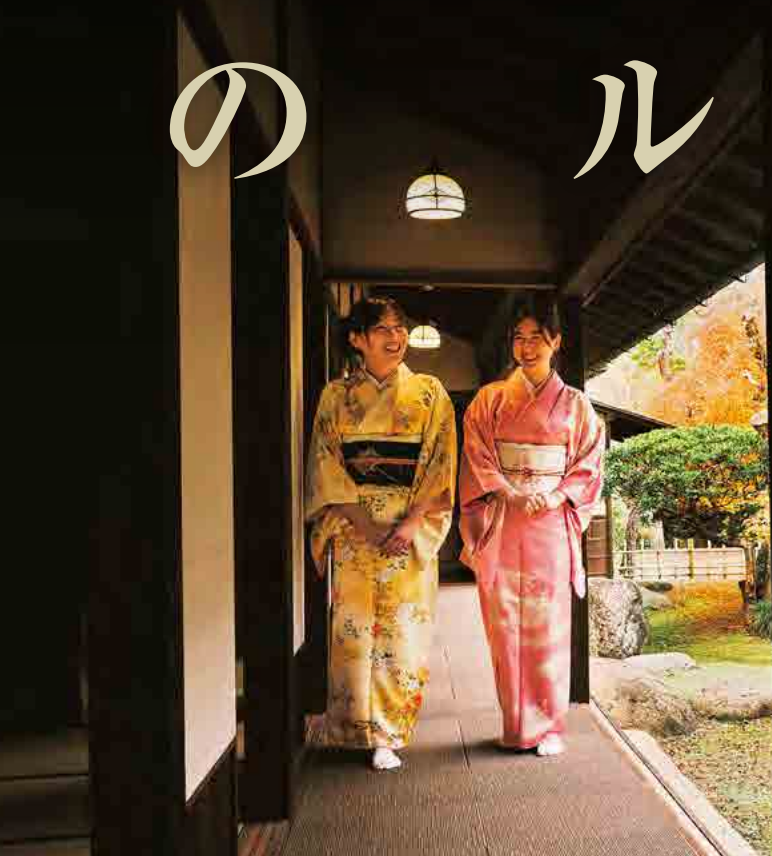
Former Residence of Feudal Lord Hotta

最後の佐倉藩主堀田正倫の邸宅として1890年(明治23)に建てられました。建物は国重要文化財、庭園は国指定名勝となっています。



今 につ な が る

の ル ー ツ



ドローン動画で
見てみよう！
城下町の景色



JAPAN HERITAGE
日本遺産

日本遺産にも認定された「城下町佐倉」

The castle town of Sakura, designated a Japan Heritage property

「日本遺産」は、文化庁が認定する地域の歴史的な魅力や特色を伝えるストーリーです。城下町ゆかりの文化財を残す佐倉市は、江戸時代の風情を感じる「北総四都市江戸紀行」の構成都市の一つとなっています。

堀田正睦の取り組みは、蘭方医の佐藤泰然が佐倉で順天堂を開くなど、多くの有能な人材を育成・輩出することにつながりました。

その後、正睦の子の正倫の代で明治維新を迎えます。佐倉城に陸軍歩兵連隊の兵営所が設置されることになり、城内の建物は取り壊され、次の時代への一歩が踏み出されることになりました。

The beginning of history and prosperity

There are traces of human activity in Sakura dating from the Paleolithic era approximately 30,000 years ago. In the Kamakura period, the area was under the control of the Chiba Clan, a samurai family in Boso, and Moto Sakura Castle was constructed as the base for the Chiba Clan during the Sengoku period.

When the rule of the Tokugawa shogunate began, the feudal lord Toshikatsu Doi built Sakura Castle. Sakura prospered as a key point to the east of Edo. In the latter half of the Edo period, the Hotta Clan became the castle lord for generations. Studies were promoted through endeavors such as opening a domain school and adopting Dutch learning, and Sakura cultivated and produced many talented individuals.

歴史を
体感！

和装体験・甲冑体験

現在も城下町のまちなみが広がり、当時の雰囲気が漂う佐倉市。市内には、和装・甲冑体験をはじめ、江戸時代の人々の生活や装いを、楽しみながら知ることのできる機会が数多くあります。

江戸時代の
町娘の格好を
体験しました！

大好きな刀にも
ふれることができて
嬉しいです！



歴史こぼれ話

難攻不落の臼井城

戦国時代、臼井城の城主・原氏は北条氏と結んで勢力を伸ばしました。そのため、北条氏と対立していた上杉謙信が臼井城へ侵攻します。城側の健闘により、屈指の戦績を誇った謙信も城を攻め落とせず、敗退しました。



佐 倉 の 軌 跡

花 開 く ま ち の ル ー ツ



佐倉順天堂記念館

Sakura Juntendo Memorial Building

佐藤泰然が開いた、蘭医学塾兼診療所です。日本の近代医学をリードする人材を多数輩出しました。

学 問 の 芽 生 え そして **新** た な 時 代 へ

明治時代、社会が大きく変化する中、佐倉では医学や教育等が開花します。
先人たちの熱意によって築かれた土台は、現代にも確かに受け継がれています。

近代の幕開け 学問の発展と人づくり

1871年(明治4)、廃藩置県により佐倉藩主であった堀田正倫は、佐倉を離れ東京に移住しました。



佐倉順天堂記念館内観

Inside the Sakura Juntendo Memorial Building

その後、正倫は伯爵に叙され、華族の地方移住が認められるようになると旧領の佐倉へ戻り教育と産業の振興に力を尽くすことを決意します。

そして、正倫は1890年(明治23)に邸宅を構え、佐倉の発展のために生涯を捧げました。特に教育分野での貢献は大きく、藩校であった成徳書院が佐倉中学校(現・佐倉高等学校)へと変化していく中で、多くの支援を行いました。



千葉県立佐倉高等学校記念館

Chiba Prefectural Memorial Building of
Sakura Senior High School

堀田正倫の寄付で建築された、旧制佐倉中学校の本館です。明治期の木造洋風建築物として国の登録有形文化財にも指定されています。

今につながる佐倉の軌跡

現代に受け継がれる 学びと教育の精神

明治時代には、佐倉に縁のある先覚者たちが、学問・教育等の分野で数々の功績を収めました。佐藤泰然を祖とする順天堂は、日本の近代医学を発展・確立させた多くの人物を輩出。佐藤志津、津田梅子など、女子教育の先駆者も活躍しました。

先人たちが学問や教育にかけた熱意は、現在の佐倉の教育・文化や人づくりにも受け継がれています。



女子美術大学との連携協働

Collaboration and cooperation
with Joshibi University of Art and Design

女子教育の先駆者、佐藤志津との関わり
の深い女子美術大学との縁を生かし、
ワークショップをはじめとする連携事業を
行っています。

開花前線 Column

グループワークや
発表会などがあり、
主体的に学べます！

友人と切磋琢磨し、
語学力をもっと
伸ばしたいです！

普通科
佐藤理子
さん



普通科
源間幸奈
さん



千葉県立佐倉高等学校

佐倉高校は、1792年(寛政4)に創立された佐倉藩の「学問所」をルーツとする伝統校です。「文武両道」の校風の中で、生徒たちは勉学・課外活動の両方に励み、部活動の加入率はほぼ100%です。主体的な学びを促進するとともに、SGH(Super Global High School)、SSH(Super Science High School)の指定を受け、国際社会で活躍できる人材や、未来の科学技術を担うことのできる人材育成に努めています。



Beginning of studies and striving toward the new era

After the Meiji Restoration and the abolition of the feudal domain system, Masatomo Hotta who had been the feudal lord of Sakura Clan moved to Tokyo in 1871. Later, when he was permitted to return to Sakura he was determined to devote his life to developing the region, and greatly contributed to the promotion of education and industry in Sakura.

In the Meiji period, pioneers with ties to Sakura flourished, and significant achievements were left behind by people such as those who contributed to the advancement and establishment of modern medicine including Taizen Sato, and trailblazers of women's education including Shizu Sato and Umeko Tsuda.

Their enthusiasm dedicated to studies and education has been passed down to Sakura's education, culture, and human resources creation even today.

Interview

「市民とともに、開かれた博物館づくりを」



国内で唯一、先史・古代から現代までの歴史と民俗を展示している博物館です。屋外には「くらしの植物苑」があります。

国立歴史民俗博物館 館長 西谷 大さん

当館は1983年(昭和58)の開館以来、国内外の研究者と連携して歴史研究を進めてきました。そうした研究成果を、一般のかたが親しめるよう、展示されていることが、当館の特徴であり魅力です。

展示内容の中心は、各時代の民衆の暮らしです。人の営みに関連する資料と向き合い、それらが示す意味や背景を考える。そして、「人間はいったい何者なのか」という、より普遍的な問いにつなげていく。ただ資料を並べるのではなく、そのような考察が生まれるように工夫しています。

当館は、佐倉の歴史を象徴する佐倉城址に位置しており、そのことは大変意義深いと感じています。これからも、地域に愛され、市民が自慢できる博物館にしていきたいです。

